



# **EndNote** 本日のご説明内容

- EndNote basic の概要
- EndNote basic 操作方法(初級編)
  - 1. アカウント登録
  - 2. 文献情報の取り込み(PubMed/医中誌/CiNii)
  - 3. 文献リスト作成方法(プラグイン/引用フォーマット/HTML)
- EndNote basic 操作方法(中・上級編)
  - 1. ファイルの添付
  - 2. 重複除去
  - 3. グループ分け
  - 4. 他ユーザーと文献情報の共有
  - 5. 文献情報のエクスポート
- まとめ

# EndNote basic 概要



- ・ 現在の開発元は米国の企業 Thomson Reuters
- 1985年、Richard Niles 博士は参考文献リストを投稿規定の指定する 形式変換に苦労している夫人からヒントを得て EndNote を考案
- 1988年、EndNote (1) をリリース 以後随時バージョンアップをリリース
- 2006年、EndNote Web サービス開始(限定公開)
- 2013年、EndNote Web を EndNote basic に改名(一般公開)
- 2013年、EndNote X7 (17) をリリース
- 2016年、EndNote X7 にアップデートをリリース(X7.5/X7.5.1.1)



文献管理の悩み

- データ化した文献情報をうまく管理できない…
- オンラインの検索結果のよい保存・管理方法がない…



文献管理の現状

- PDFは、フォルダに分類して管理するが…
- PDFを開かないと、 中身を確認できない
- どこに、誰の論文を分 類したか忘れてしまう
- Wordに出力できない



-USA

No.5

#### 研究成果発表時の悩みと現状(文献リストの作成)

- 文献リスト作成が手間
- 投稿雑誌や報告書の規定に体裁を整える必要がある
- 別の雑誌に投稿する際に、全て修正・打ち直し





#### EndNote が解決! ①文献管理





### EndNote が解決! ②文献リスト作成





#### EndNote basic 3つの主要機能





#### EndNote basic のアカウント作成

ENDNOTE™		۸ル۶ THOMSON REUTERS	
サインインまたはアカウントの登録 Email:		<b>検索</b> 研究を公開する最も適したジャーナルを見つけます。	
バスワード: ログイン	Image: A start of the start	<b>保存</b> 任意の方法でレファレンスを構成してグループ化します。	
	<b>``</b>	<b>作成</b> Cite While You Write を使用して CV と書誌事項を作成および フォーマットします。	
パスリードを忘れましたか? 機関/Shibboleth: 所属機関ログイン経由でサインイン		<b>共有</b> リサーチとレファレンスを他のユーザーと共有します。	
EndNote デスクトップ版の 30 日間体験版をダウンロードしま ダウンロード		Connect <sup>Beta</sup>	
・EndNote basic のトップページにアクセスし、[アカウントの登録] から 個人情報を入力し、アカウントを作成できます。			
_ EndNote basic… https://www.myendnotewe	b.com/		

# 文献情報の取り込み

CWYW プラグインのダウンロード・インストール

#### ※ アカウントを登録したら、まず行っていただきたいこと

Web of Science™ ResearcherID
ENDNOTE™
マイレファレンス 収集 構成 フォーマット 一致 NEWL オプション Connect <sup>Bera</sup>
文献リストの作成 CWYW (Cite While You Write)™ <b>ブラグイン</b> 引用文献のフォーマット エクスポート
CWYW (Cite While You Write)™ プラグイン
EndNote プラグインを使用すると、Word で論文を執筆している間に、自動的に引用文献を挿入してフォーマットします。 ンラインレファレンスをライブラリに保存することもできます。
U.S. Patent 8,082,241
インストールガイド と システム要件 を確認してください。
<ul> <li>Internet Explorer のブラグインを使用して Windows 版をダウンロード</li> <li>Macintosh 版をダウンロード</li> </ul>
lote のウェブアカウントをご利用になる場合、ログイン後 [フォーマット] タブ

・EndNote のウェブアカウントをご利用になる場合、ログイン後 [フォーマット] タンの中の [CWYW プラグイン] をダウンロードし、インストールすると便利です。

| ① Word上で EndNote のアドイン機能が利用可能 | ② 一部オンラインデータベースから文献情報を直接 EndNote basic に取り込ませることが可能(Win)



〈効果〉

#### PubMedから文献情報を取り込む方法について



⇒次のページへ



### ダウンロードした文献情報を取り込む方法について



〈操作手順 続き〉

- ⑦ EndNote basic の画面上部から
   [収集] → [レファレンスの
   インポート] を選択
- ⑧ [ファイル:] 欄の [参照]ボタンを クリックし、操作⑥ で保存した ファイルを開く
- ⑨ [インポートオプション:] 欄から、
   ダウンロードしたファイルの
   出力形式・出力したデータベース名
   を選択
- ① [インポート先:] 欄から
   取り込む文献情報を保存する
   グループを選択
   ※ 特にない場合は [未整理] を選択
- ⑪ [インポート]ボタンをクリック
- ②「〇件のレファレンスを [グループ 名] にインポートしました。」と 表示されたら取り込み成功です



#### 医中誌から文献情報を取り込む方法

医中誌Web Japan Medical Abstracts Society Q 検索 信書誌確認画面 ダ。シソーラス参照 ロクリップボード	<ul> <li>〈操作手順〉</li> <li>① 医中誌Web で検索し、検索結果から EndNote に取り込みたい文献にチェックを</li> </ul>
<ul> <li>● すべて検索(キーワードなど) ● 著者名 ● その他 収載誌名 ▼</li> <li>花粉症</li> <li>○ サイレクトエクスポート</li> <li>● サイレクトエクスポート</li> </ul>	入れる
★ 絞り込み条     ユーザー設定サイト       本文あり     ★ EndNoteへのダイ 砂球 至95 ポンロンのEndNote ライブラリにダイレクトエクスポートします       少録あり     一般サイト	② 画面上の [ダイレクトエクスポート]ボタン をクリック
	③ 出現する画面にて、真ん中にある 「EndNote Webへのダイレクトエクス ポートを実行します」を選択
	<ul> <li>④ EndNote basic のログイン画面にジャンプ するので、ログイン</li> <li>※既にログインしている場合は スキップされます</li> </ul>
Author: 福田憲(高知大学 医学部眼科学講座) Source: アレルギー・免疫 (1344-6932)22巻5号 Page692-696(2015.04)	⑤ 文献情報が取り込まれる



#### CiNii から文献情報を取り込む方法

CiNii 日本の論文をさがす 大学図書館の本をさがす	〈操作手順〉
検索結果: 2656件中 1-20 を表示	<ol> <li>CiNii で検索し、検索結果から</li> </ol>
3 1 2 3 4 5 6 133 <u>x</u>	EndNote に取り込みたい文献情報に
新しいウィンドウで開く→ 実行 すべて選択 20件ずつ表示 → 出版年:新しい順 → 表記	チェックを入れる
1000072070で開始 Bellenkに書き出し FindNoteに書き出し FindNoteに書き出し Refer / Biblic で表示 RISで表示 TSVで表示 TSVで表示 TSVで表示 19-121, 2014-12-31	② [新しいウィンドウで開く] のプルダウン を [EndNoteに書き出し] に変更
■通知13個 ■ 再生医療領域におけるiPS細胞のゲノム解析 (第1土曜特集 遺伝子医療の現状とゲノム 医療の近未来) (拡がるゲノム医療)	③ [実行]ボタンをクリック
原田 直樹 医学のあゆみ 250(5), 420-424, 2014-08-02	④ 作成されるファイルを保存。
♥ ■ 小保方晴子氏をのさばらせた 理研-「隠蔽体質&税金無駄遣い」の実態: iPS細胞への 対抗心から税金を使ってSTAP細胞を捏造して恥じない人たち Themis 23(8), 23-25, 2014-08	⑤ 保存したファイルを P.15 の操作で
<ul> <li>□ </li> <li>□ </li> <li>○ </li> <li>○ </li> <li> <u>依頼講演 IPS-LCDの高性能化に向けた光配向技術の開発 (電子ディスプレイ)</u> 國松 登, 園田 英博,兵頭洋祐 [他] 電子情報通信学会技術研究報告 = IEICE technical report : 信学技報 114(161), 21-24, 2014-07-29      </li> </ul>	取り込む。 ※使用する [インポートオプション] は "RefMan RIS"



#### その他データベースから文献情報を取り込む方法



#### ※上記は一例です。

〈操作手順〉

- 検索結果の画面や、文献の詳細画面から [Export] [Get] [Citation] [Download] など、文献情報の出力を意味するような ボタンを探し、クリックします。
- ② 出力するファイルの形式を選べる場合は [RIS] や [BibTeX] を選択し、保存
- ③保存したファイルを P.15の操作で取り込む。
- ※ 出力されるファイルの主な拡張子とインポート オプションの対応は下記の通りです。

[拡張子]		[インポートオプション]
".ris"	•••	"RefMan RIS"
".bib"	•••	"BibTeX"
".enw"		"EndNote Import"



### (参考)Firefox エクステンションをインストールした場合

マイレファレンス 収集 構成 フォーマット 一致 🔤	オプション Connect <sup>802</sup>				
パスワード Email アドレス プロファイル情報 言語 <b>プラグインのダウンロード</b>	アカウント情報				
プラグインのダウンロード					
取り込み: レファレンスを取り込み					
取り込みツールをインストールするには、 <b>レファレンスの取り込み</b> ボタンをブックマークバー(お気に入りバーやブックマークツールバーと呼ばれることもあります)にドラッグ します。一部のブラウザーでは、右クリックして [お気に入りに追加] または [このリンクをブックマーク] を選択する必要があります。 ツールを使用するには、取り込むページに移動してブックマークツールバーの <b>レファレンスの取り込み</b> ボタンをクリックし、[レファレンスの取り込み] ウィンドウの説明に従い ます。					
CWYW (Cite While You Write) ™	Firefox エクステンション				
EndNote プラグインを使用すると、Word で論文を執筆している間に、自動的 に引用文献を挿入してフォーマットします。また、この EndNote プラグインは、 Windows の Interpet Explorer にて、オンラインレンフォーンフォライブラリに	Firefox でオンラインレファレンスをライブラリに直接保存するには、EndNote ツールバーを使用します。				
保存することもできます。	インストールガイド と システム要件 を確認してください。				

U.S. Patent 8,082,241

インストールガイド と システム要件 を確認してください。

- Internet Explorer のブラグインを使用して Windows 版をダウン ロード
- 大量のプログラムインストール用に Windows MSI ファイルをダウン  $\Box - k'$
- Macintosh 版をダウンロード

インストールガイド と システム要件 を確認してください。



Firefox で EndNote basic にアクセスし、 [オプション] → [プラグインのダウンロード] を選択 → 画面右下の [Firefox エクステンション] から [Windows/Macintosh 版をダウンロード] をクリック → インストールの許可を求める表示が出現した場合、許可を選択し、インストール

→ Firefox を再起動。Firefox のメニューバーの [ツール] → [アドオン] を選択し、 [拡張機能] から [EndNote Capture] の設定をクリック → チェックボックスにチェックを入れる。



#### (参考) Firefox エクステンションをインストールした場合



拡張子のファイルのことを指します。

- [.ris] [ciw]
- [.enw] [ovd]
- [.nbib]

※デスクトップ版に取り込みたい場合は、 Firefox にインストールしたアドオン を無効化する必要があります。

No.20



#### 手入力で文献情報の追加・編集

- ・[収集]→[新しいレファレンス]から、文献情報を新規作成可能。
- ・取り込んだ文献情報のタイトルをクリックすることで内容を編集することもできます。

書誌事項フィール	۴:	〈「 <b>編集</b> 」の操作手順〉
レファレンス タイブ:	Journal Article	① 取り込んだ文献情報のタイトルの
Author:	Abramsson-Zetterberg, L. 🥄 ;Darnerud, P. 🥄 ;Wretling, S. 🥄	文字をクリック
Title:	Low intake of Polycyclic aromatic hydrocarbons in Sweden: Results based on mark barbeque study	→ 又厭情報の編集画面か開く
Year:	2014	② 入力されている情報の編集や空白
Journal:	Food Chem Toxicol	の欄に情報を入力
Volume:		
Issue:		③ 入力完了後、画面下部の
Pages:		[保存]ボタンから保存
Start Page:		※ [レファレンスを元に戻す]ボタン
Epub Date:	2014/09/28	をクリックすると、今回変更した
		内容がキャンセルされる

 ※ [レファレンスタイプ]の欄から 文献の種類を選択できます。
 [Book] や [Book Section] を 入力する際はこちらからお選び ください。



# 参考文献リストの作成

#### 文献リストを出力する方法(1)

Word上の EndNote の機能で、ウェブアカウントに保存した文献情報を検索し、引用 挿入する。(※P.13 のプラグインのインストールが必要)

〈操作手順〉

① Word上の EndNote の機能から、下記のアイコンをクリック



- ② 出現する画面上部の検索欄に、EndNote から引用挿入する文献情報の キーワードを入力し、[Find]ボタンをクリック
- ③ ヒットした文献情報が一覧表示されるので、引用挿入する文献情報を選択
- ④ 画面下部の [Insert]ボタンをクリック

※Macintosh でも、MS Word 2016 を利用し、P.13 の操作で最新のプラグインを インストールした場合は、基本的には Windows と同様の機能表示になります。



#### スタイルを変更する方法

#### 方法:プルダウンからスタイル(主に投稿先の雑誌名) を選択 Sample.docx - Micr 差し込み文書 参考資料 校閲 表示 アドイン EndNote X7 つ ト 📲 E Numbered Style: Categorize References -🛒 Update Select Another Style… 🗈 Instant Formatting is On 👻 🎻 🖉 P Convert Annotated ?⊦ APA 6th 5 (Windows) Author-Date Cell Nature Numbered Science Show All Fields Tab Delimited Vancouver Q Insert Citation(s) Configure Bibliography Edit & Manage Citation(s) Tools • EndNote Configure Bibliography (Macintosh) Format Bibliography Layout Instant Formatting Format document: 文書1 With output style: Numbered ※ プルダウンの中に希望するスタイルがない場合は 一番上の [Select Another Style] を選択



### 引用挿入した文献情報の削除方法①

[Back Space]キーや [Delete]キーで EndNote の出力部分を削除すると、正常に削除 されず、Wordファイルに異常をもたらすことがあります。EndNote の CWYW機能を 利用して削除してください。





### 引用挿入した文献情報の削除方法②

- アンフォーマットの状態にしてから文字情報として削除します。 ※ この方法では、引用した文献情報をまとめて削除できます。 〈操作手順〉
- ① 文書ファイルを保存します。
- ② Word上の EndNote の機能から下記を選択





(Macintosh) ※Word 2016 の場合も、この機能は [Tools] の中にあります。

- ③ 文献リストが消え、本文中の引用部分が下記の形になる {Author, Year Title}
- ④ 削除したい文章や段落を [Back Space] や [Delete] で削除
- ⑤ EndNote の機能から下記をクリックすると、再フォーマット化される



#### 投稿前に EndNote の出力部分を Plain Text にする

EndNote から出力されている文字情報は EndNote と連携されており、手入力で編集を 加えても EndNote の機能で元に戻ってしまいます。Wordファイルを出版者等に提出 する前に下記の操作で連携を切ってください。

〈操作手順〉

- ① 文書ファイルを保存します。(例: EN\_論文タイトル.docx)
- ② Word上の EndNote の機能から下記を選択



③ 出現する画面で [OK] を選択

- ④ EndNote との連携が切れた文書ファイルが新規作成される
- ⑤ 新規作成された「④」の文書ファイルを名前を付けて保存する(例:論文タイトル.docx) (①で保存した、連携が残っている Word ファイルも大切に保存しておく)
- ※ 一度 EndNote の出力部分の連携を切ると、再度連携させることはできません。 引用文献を追加・削除するなど EndNote の機能を利用する場合は、EndNote との 連携が残っているファイルをご利用ください。

No.27

#### 文献リストを出力する方法(2)

※P.11 のプラグインをインストールしないで、Word上に文献リストを作成する方法

〈操作手順〉

- ① Word上の文献を引用したい箇所に、下記のように文献情報(第一著者名、発行年)を入力 例: {Borgoni, 2014} ※姓と発行年で論文が特定できない場合はタイトルも入力
- ② Wordファイルを「名前を付けて保存」し、「ファイルの種類:] を「リッチテキスト 形式 (RTF) (\*.rtf)」に設定

ファイル名(N): 論文A ファイルの種類(T): レッチ テキス ト形式 (RTE) (* rtf)	•
Web of Science™ ResearcherID ENDNOTE™	③ EndNote basic の画面にて、[フォーマット] → [引用文献のフォーマット]を選択
マイレファレンス 収集 構成 フォーマット 3 取 INEXVII オブション Conne 文献リストの作成 CWYW (Cite While You Write)™ ブラヴイン 引用文献のフォーマット エクスポート	④ [ファイル:]欄から、上記「②」で保存した ファイルを選択
2 用文献のフォーマット 4 5 5 + スト形式 (.rtf) の場合 (サンブル論文を表示): ファイル: 愛照	⑤ [書誌スタイル:]欄から投稿先の雑誌名などを 選択
<ul> <li>一致しなかった引用を無視</li> <li>フォーマット</li> </ul>	⑥ [フォーマット]ボタンをクリック
ユーザー設定を表示	⑦ 作成されるファイルを保存し、開くと 参考文献リストが作成されている
	Propressive character is due way of three No.28

#### 文献リストを出力する方法(3)

HTML形式で文献リストを作成	
Web of Science™ ResearcherID FNDNOTF™	① EndNote basic の画面にて、 [フォーマット] → [文献リストの作成]を選択
マイレファレンス 収集 構成 フォーマット 一致 NEWE オブミ 文献リストの作成 CWYW (Cite While Year Write)™ プラグイン 引用文献のフォーマット エク	② [レファレンス:]欄から、文献リス トを作成したいグループを指定
① 3.3.4作成	③ [書誌スタイル:]欄から投稿先の 雑誌名などを選択
レファレンス: [未整理] マ 書誌スタイル: Nature マ お気に入りを選択	   ④ [ファイル形式:]欄にて [HTML] を   選択
ファイル形式: HTML ↓ 保存 Email プレビュー&印刷	   ⑤ [プレビュー & 印刷]ボタンを   クリック

⑥ ポップアップでプレビューが表示





【Manuscript Matcher】 執筆した論文のタイトルと抄録を入力することで、その内容から投稿先の候補となる ジャーナルを判断し、一覧表示させることができます。(英語のみに対応)

マイレファレンス 収集 構成 フォーマット → 取 NEW オブション Connect <sup>842</sup>	① EndNote basic の画面にて、 [一致] をクリック
原稿の詳細を入力: 23	② [タイトル:] の入力欄に論文の タイトルを入力(必須)
<b>*タイトル:</b> タイトルをここに入力	③ [抄録:] の入力欄に論文の抄録を 入力(必須)
<b>*投録:</b> 抄録をここに入力	④ [レファレンス:] のプルダウンから、 引用した論文が集められている EndNote basic上のグループを
4	選択(※任意)
<ul> <li>レファレンス:</li> <li>グループを選択</li> <li>レファレンスを含めることで、原稿に適したより多くのデータボイントを一致させることができます</li> </ul>	⑤ [ジャーナルを検索]ボタンを クリック
5 ジャーナルを検索 >	o ⇒ 次のページへ



推奨投稿先ジャーナルを参照(2)



⑥推奨投稿先ジャーナルの最新のインパクトファクターが表示されます。
 ⑦雑誌が所属している分野内のランクを確認できます。
 ⑧入力した情報と雑誌のキーワードとの一致度を確認することができます。





#### EndNote basic でのファイル添付



#### 重複登録した文献情報を検索・削除

() (構成 ジループ	重複の	フォーマット 一致 の検索 添付の管理 D検索	NEWS オプシ	/ヨン Connect <sup>8#2</sup>	〈操作手順〉 ① [構成] → [重複の検索] を クリック
~	2	■ すべて <table-cell> 重複 <b>著者</b>争 Benzie, I. F. F.</table-cell>	グループIS追加 年 1996	<ul> <li>クイックリストにコピー 削除</li> <li>タイトル</li> <li>The ferric reducing ability of plasma (FRAP) as a measure of Analytical Biochemistry ライブラリに注意加:17 Jun 2015 最終更新日:17 Jun 2015</li> </ul>	<ol> <li>2 重複している文献が表示</li> <li>※ デフォルトで、後から</li> <li>登録された方にチェック</li> <li>が入っている</li> </ol>
	<b>V</b>	Benzie, I. F. F.	1996	The ferric reducing ability of plasma (FRAP) as a measure of ' Analytical Biochemistry ライブラリに追加:17 Jun 2015 最終更新日:17 Jun 2015	③ [削除] ボタンをクリックす
		Ross, R.	1999	Mechanisms of disease - Atherosclerosis - An inflammatory d New England Journal of Medicine ライブラリに追加:17 Jun 2015 扇終更新日:17 Jun 2015	る文献情報が [ごみ箱] に 移動
		Ross, R.	1999	Mechanisms of disease - Atherosclerosis - An inflammatory d New England Journal of Medicine ライブラリに追加:17 Jun 2015 扇終更新日:17 Jun 2015	
		Yusuf, S.	2000	Effects of an angiotensin-converting-enzyme inhibitor, ramipr	



### EndNote basic上でのグループ分け

・EndNote basic ではグループを作成することができます。 ・すべてのグループがアルファベット順(正確にはUnicode順)に並びます。

Web of Science™ ResearcherID	〈操作手順〉
ENDNOTE™	① 画面上部のタノから [構成] から [マイ グループの管理]を選択
マイレファレンス 収集 構成 フォーマット 一致 NEWL オブショ マイグルーブの管理 その他のグループ 重複の検索 添付の管理	② 表示される画面から [新規グループ] をクリック
マイグループの管理	③ 出現する画面で グループ名を入力し、 [OK]
マイグループ▲     レフアレンス の数     共有       Biochemistry     0     二       2     Cancer     0     二       新しいグループ	<ul> <li>④ [マイレファレンス] に保存している</li> <li>文献情報から、グループに分類したい</li> <li>文献情報にチェックを入れる</li> </ul>
3 新規ヴルーブ名を入力して [OK] をクリックします OK キャンセル	⑤ 画面上部の [グループに追加] の プルダウンから、分類するグループを 選択 → グループ分けが行われる



#### EndNote basic上での文献情報の共有

#### ・グループごとに共有の設定を行うことができます。

Web of Science <sup>™</sup>	ResearcherID				
ENDNC	DTE™				
マイレファレンス	収集 構成	<b>)</b> フォーマ	'୬ト <u></u>	致 <sup>NEW!</sup>	オプション
マイグループの管理	その他のグループ	重複の検索	添付の管理		
	Ŏ				
マイグループの	)管理				
マイグル・	ープ★ レファレン の数	ス共有	03		
Biochemis	stry	2 🔲 📑	t有の管理	名前の変更	削除
2 Cancer			t有の管理	名前の変更	削除
新しいグ	ループ				
(5) En (6) (7)	<ul> <li>nail アドレスを 'Biochemist</li> <li>Email アドレスを入力してください。</li> <li>切ります。</li> <li>demo_abc@xxxx.co.jp</li> <li>demo_abc@xxxx.co.jp</li> <li>abc@xxxx.co.jp</li> <li>または -</li> <li>Email アドレスをコンマで区切った:</li> <li>夢醒。 ファイルが選択されていません。</li> <li>読み取り専用 ● 読み書き</li> <li>注意: アクセス権限にかかわら</li> <li>適用</li> </ul>	ry' に追加 Enterまたは Return キ テキストファイルを選択しま うず、添付ファイルは共有。		<u>×</u>	
	ウィンドウを閉じる。				

〈操作手順〉

- ① 画面上部のタブから [構成] から [マイ グループの管理]を選択
- ② 共有するグループの [共有] の欄の チェックボックスにチェックを入れる
- ③ [共有の管理] をクリック
- ④ 表示される画面から「このグループの 共有を開始します」をクリック
   ※ 既に共有をしている場合は
  - [追加]ボタンをクリック
- ⑤ 左下の画面で、上部に共有相手の EndNote basicアカウントの メールアドレスを入力
- ⑥ 共有相手の権限を「読み取り専用」か 「読み書き」かを選択
- ⑦ 適用をクリック
- ※ 権限に関係なく、添付ファイルは共有 されません。共有できるのは文献情報 のみです。



取り込んだ文献情報をエクスポート

#### ・他のソフトに文献情報を移すこともできます。

Web of Science™	ResearcherID	
ENDN	OTE™	(1
マイレファレンス	収集 構成 フォーマット 一致 №₩ オブション	G
文献リストの作成	CWYW (Cite While You Write)™ プラグイン 引用文献のフォーマット エクスポ・	
23		
エクスボート		(3
レファレンス	: マイライブラリのすべてのレファレンス 👻	
スタイル	: 選択	
	選び、 BibTeX Export プレビュー&印刷	(4
	RefMan (RIS) Export	
	Refer Export Tab Delimited	

〈操作手順〉

- ① 画面上部のタブの [フォーマット] から [エクスポート] を選択
- ② [レファレンス:]欄からエクスポート する文献情報のグループを選択
- ③ [スタイル:]欄から、出力する形式を 選択
- ④ [保存]ボタンをクリックすると、 ファイルを保存
- ⑤ 他のソフトから上記「③」の形式の ファイルを取り込む
- ※ 他のソフトから EndNote basic に データ取り込むには、他のソフトにて データをファイルに出力し、P.15 の 操作でそのファイルを取り込む





#### EndNote まとめ

#### ★自身にとって重要な論文等の文献情報を保存・管理し、 レファレンスリストを自動出力させることができる★

- オンラインデータベースなどから必要な文献情報を取得し、保存
- クリップマークからファイルを選択し、文献情報に添付・管理
- ・ グループ分け機能で、収集した**文献情報を分類管理**
- 文献情報を投稿規定に沿った形式で Word に出力
- ⇒ 煩雑な作業時間を短縮し、研究などに一層の時間を割り当てる ことができる



### FAQ (1)

- Q1. 書籍やウェブページの情報は保存できますか。
- A1. 書籍の情報が掲載されているデータベース(例: CiNii Books など)から 文献情報を取り込むことができます。データベースに情報がない場合は、 スライドNo.21 に記載されている手入力を行う方法で登録できます。
- Q2. 各スタイル(文献情報の出力フォーマット)が、どのように出力される か確認する方法はありますか。
- A2. スライドNo.29 に記載されている操作でプレビューを確認することが 可能です。



## FAQ (2)

Q3.利用期限はありますか。(現在の機関を離れても使えますか。)
 A3. EndNote basic 自体は無料のウェブサービスですので、利用期限はございません。ただし、ご所属機関にて開発元のトムソン・ロイター社の製品をご購読の場合、その機関のIPアドレスからアカウントを登録すると、より高い機能でサービスをご利用できます。
 (例:利用可能スタイル数:無料=21種、機関経由=約3,600種)

高機能でのご利用には期限が設けてあり、最後に機関のIPアドレスにて ログインした日から1年間です。(機関のIPアドレスからログインする度 にこの期間は延長されます。)

期限経過後は無料版の機能の制限の下、引き続きサービスをご利用する ことが可能です。(収集したデータが自動で消えることはありません)



### デスクトップ版とウェブ版の主な違いについて

#### 主な違いは、以下の表をご参照ください。

機能	EndNote X7 (デスクトップ版)	EndNote basic (ウェブ版)
データの保存場所	個人PC	開発元サーバ
文献情報の保存件数	無制限(推奨5万件)	5万件
ライブラリの共有	© (15名まで)	〇 (添付ファイルNG)
PDFなどのファイル類の添付	無制限	最大2GB
PDF自動ダウンロード / PDFインポート	0	×
グループ機能	◎ (2階層、自動仕分けあり)	〇 (1階層のみ、完全手動)
参考文献リストの自動作成	Ø	0
アウトプットスタイルのカスタマイズ	〇 (個人で追加・編集可)	×

JSACO

No.**42** 

さらなる詳細は下記 URL からご参照いただけます http://www.usaco.co.jp/lancelot/common\_files/images/public/enb\_tabel.pdf

#### 使用方法のサポート

・トムソン・ロイター ウェブサイト

EndNote basic サポート











# ご清聴いただきまして 誠にありがとうございました。

